

## 特別養護老人ホーム千年の里 (さいたま市)

### 特別養護老人ホームの設計

平成22年から携わってきた「特別養護老人ホーム千年の里」が今年4月にオープンしました。

建物の全体構成としては大きく2棟に分けると、明快なフロア構成とわかりやすいゾーニングとし、入居者が落ち着いて生活できるように配慮されています。また、居住棟と管理棟に分けることで介護職員の動線を極力短くし、働きやすい環境になっています。

施設内には5つの中庭があり、建物の奥まで光と風を取り入れることで明るく落ち着いた食堂・機能訓練室空間を創り出しています。

1階には交流の場として地域コミュニティルームを設けることで地域に開かれた施設を目指しています。



1F



従来型多床室（4人居室）することにより、多くの入居者が負担の少ない利用料で生活できることと、多床室でありながら各ベッド毎に窓や間仕切壁、空調などを設けることにより個室のような空間づくりとしプライバシーの確保との両立を図りました。

室名には日本の伝統色を用い、その色に因んだ壁紙を貼り、部屋毎のアクセントカラーとしました。



Bird's-eye view



Entrance Hall



Room for 4 people

## S小学校 (東京都)

### 教室棟の増築工事の設計

大規模開発による児童数増加に伴う校舎の増築と既存校舎の改修工事が昨年9月に完了しました。建物には環境負荷の軽減を考慮した材料の選定、太陽光パネルの設置。省エネに配慮したペアガラスや換気システム等を導入しました。地震時の児童への安全性や災害時の避難拠点となることも想定し、天井材を脱落した場合でも安全な軽量天井を採用しました。内装には自然をイメージした色彩計画や仕上材に日光市産出材を積極的に使用することで温かみのある空間になるように努めました。



Facade